

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金申請書(請求書) (家計急変世帯分)

(宛先) 広島市長

広島市
受付印

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)	記入日	令和4年 月 日
(フリガナ) 氏名	生年月日	現住所
	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	電話番号 — —

2. 申請者が属する世帯の状況 ※申請時点の世帯の全ての構成員について記載

	(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	生年月日	令和3年1月1日時点の住所 ※ 上記、現住所と異なる場合のみ記載	令和3年1月以降 家計急変があった方にチェック☑
1	(上記1欄の申請者)	本人			チェック欄 <input type="checkbox"/>
2			明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日		チェック欄 <input type="checkbox"/>
3			明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日		チェック欄 <input type="checkbox"/>
4			明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日		チェック欄 <input type="checkbox"/>
5			明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日		チェック欄 <input type="checkbox"/>

3. 受取方法 ※原則、申請者(世帯主)に対して、口座振込により支給します。 下記①②のいずれかを選択し、口にチェック(☑)してください。

① 下記の口座への振り込みを希望します。

金融機関名	1.銀行 2.金庫	3.信組 4.信連	5.農協 6.漁協 7.信漁連	金融機関コード	
支店名	本・支店 本・支所 出張所	店番号	種別	1.普通 2.当座	
口座番号(右詰め)					
口座名義人(カナ)					

※ ゆうちょ銀行の場合は、振込用の店名・店番号・預金種別・口座番号「7桁」(通帳見開き下部記載)、口座名義人を記入してください

② 銀行口座(ゆうちょ銀行を含む)を持っていないため、現金書留による支給を希望します。
【注意】 口座振込を優先して行いますので、現金書留による支給は口座振込よりも、さらに1か月程度支給が遅くなります。

※ 裏面に【誓約・同意事項】等がございますので、必ずご確認ください。

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、□にチェック(☑)してください。

 以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変世帯分)(以下「本給付金」という。)の支給要件に該当します。
- ② 本給付金の支給要件の審査等を行うため、前住所地での給付金の受給の有無のほか、広島市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ③ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ④ この申請書が、提出期限が令和4年9月30日(消印有効)であること、かつ、広島市における本給付金の支給決定後は本給付金の請求書として取り扱われることに同意します。
- ⑤ 広島市が本給付金の支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和4年11月30日までに、広島市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、本給付金が支給されないことに同意します。
- ⑥ 本給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や本給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、本給付金を返還します。
- ⑦ 本給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入の減少があった世帯に対し支給するものであり、例えば、事業活動に季節性があるケースにおける繁忙期や農産物の出荷時期など、通常収入を得られる時期以外を対象月として給付申請した場合など、新型コロナウイルス感染症の影響等により収入が減少したわけではないにも関わらず、支給申請することは、不正行為に該当します。不正受給をした者は詐欺罪に問われることがあります。
- ⑧ 同一世帯に住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を受給した世帯に属していた者はいません。受給していた場合には、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を返還します。

提出書類チェック欄(提出する書類を確認し、□にチェック(☑)してください。)

- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金申請書(家計急変世帯分)〈本書〉
※必要事項をご記入ください。
- 『申請・請求者の本人確認書類の写し(コピー)』
※申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(顔写真のある面のみ)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
- 『申請・請求者の世帯の状況を確認できる書類の写し(コピー)』
※申請・請求者の世帯全員の状況を確認できる住民票(世帯全員とその続柄が記載されている住民票)の写し(コピー)等をご用意ください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』
※通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。
- 『簡易な収入(所得)見込額の申立書』〈別紙〉
※給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる収入及び経費の金額が分かる書類のコピーなどを添付してください。
- 『令和3年中の収入の見込額』又は「任意の1か月の収入」の状況を確認できる書類の写し(コピー)
※「令和3年中の収入の見込み額」…源泉徴収票、確定申告書等
※「任意の1か月の収入」…給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる収入及び経費の金額が分かる書類のコピーなどを添付してください。
- (令和3年1月1日以降に複数回転居した方は必要です。)'戸籍の附票の写し(コピー)』

署名欄

上記の全ての事項について確認し、誓約・同意します。また、本申請書及び別紙申立ての内容に相違ありません。

令和4年 月 日 申請・請求者(世帯主)の氏名